

あとがき

昨年の気候とは打って変わっての雨の多い涼しい日々が続いている。さて、東京医科大学雑誌第77巻第3号は、巻頭言にはじまり、特別講演1編、原著2編、症例報告1編、臨床報告1編および臨床懇話会1編と充実した内容となった。

公益社団法人東京都医師会会長であられる尾崎治夫先生の巻頭言は「日本の医師の立ち位置」というタイトルで、日本の皆保険制度にはじまり、医師の働き方改革、偏在、専門医制度に加え、医学部入試の選抜方法まで言及されている。入試において、偏差値主導ではなく、人間性やコミュニケーション能力など医師に相応しい側面を総合評価していくことは、その客観的評価がなかなか難しいものの、医学教育の出発点を変え、やがて、日本の将来の医療に大きな影響を及ぼすことは言うまでもない。

特別講演を掲載された救急・災害医学分野の織田順教授

の重症熱中症の話題は、昨年の酷暑でもわかったように、亜熱帯化に向かっているわが国にとって深刻な問題である。そこにわが国の人口の急速な高齢化が患者増加に拍車をかけているようだ。織田教授は、そのような社会的背景に言及しながらも、血管内皮細胞および心筋細胞レベルでのエネルギー代謝およびそれに関わる遺伝子多型に関するご自身の研究成果を紹介され、臨床的に「熱中症のみでなく、発熱そのものにどのように対処するかを考え直す必要がある」と結んでいる。夏は、扇風機のみで過ごし、エアコンは贅品という学童期を経てきた昭和世代にとって、ここ数十年の日本の夏の変化は嘘のようである。2020年夏の東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたり、織田教授の心中をお察し申し上げる。

(伊藤 正裕 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。また本書の無断複写（コピー）は著作権法上の例外を除き禁じられている。



GREEN PRINTING JFPI
P-B10005



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮商品です。
インキは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

令和1年7月20日 印刷
令和1年7月30日 発行
東京医科大学雑誌 第77巻 第3号
発行者 林 由起子
発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)
〒160-8402
東京都新宿区新宿 6-1-1
TEL 03 (3351) 6141 (代)
FAX 03 (3351) 8181
e-mail address
igakukai@tokyo-med.ac.jp
印刷所 笹氣出版印刷株式会社
〒984-0011
仙台市若林区六丁の目西町 8-45
TEL 022 (288) 5555